

所長 あいさつ

この時期、晴れやかな表情で近況を確かめ合い旧交を温める新成人の姿を見る機会に恵まれる。幸多き未来を願いつつ、かつて勤務した中学校でくり返されてきた風景を思い出す。その風景は、私立高校の試験が始まるうとする時期に突然やってくる。生徒が下校して学校が静まりを迎えた夕刻、一輪のチューリップを持った卒業生が一人、また一人と現れる。やがて三年生の教室は同窓会状態になり、廊下や職員室も二百人近い高校の制服であふれかえる。そして一時間もすると彼らは去り、元の静けさを取り戻した教室の黒板一面には後輩へのエールが記され、その前に四十本を超えるチューリップが飾られる。翌朝、登校した三年生は感動の光景に出会い、勇気を胸にする。始まった時期は不明だが、少なくとも二十五年は続く伝統である。職員は一切関与しない、彼ら自身が受け継いでできた行事である。おそらく、「昨年の自分たちの感動」と「繋いできた時間」への「価値の認識」が、部活動でかけつけられない者は友人に託し、忙しい高校生活の中で連絡を取り合っただけで行動させているのだろう。「価値」を感じさせることが潜在的な能力を発揮させる原動力になることを教えてくれている。

さて、新学習指導要領の重点にカリキュラムマネジメントが示されている。時数管理にとどまらぬ「教育課程への価値付け」を求めているのである。それが、「主体的、対話的で深い学び」につながる。来年度に向けた、それぞれの学校の新たな挑戦を願ってやまない。



年度末に向けて再確認しましょう（総務課長）

1 個人情報 の 厳正な管理について

- 児童生徒、保護者に関する情報は個人情報であり、法令に基づく守秘義務があることを認識し、取扱いには細心の注意を払っていますか。
- 個人情報が入っているUSBメモリなどの記憶媒体を放置したり、校外へ持ち出したりしていませんか。
- 個人情報の保管・管理について、全職員が共通理解していますか。

2 会計事務 の 適性化と金品の管理について

- 学級会計等を含む会計事務について、複数の職員による校内チェック体制を整え、定期的に確認を行っていますか。
- 通帳の保管・管理は適正に行われ、予算・決算の内容は対外的に十分な説明ができるものとなっていますか。
- 現金は、学校で保管することなく、速やかに金融機関等へ預け入れていますか。

カリキュラムマネジメントの確立に向けて（指導課長）

新年を迎え、各学校では、清新な雰囲気の中で、3学期をスタートされたことと思います。

さて、本年4月から、いよいよ小・中・義務教育学校ともに新しい学習指導要領の移行措置が実施されます。今回の改訂では、学校と社会が目標や理念を共有し、次代を担う子供たちに必要な資質・能力の育成に向けて連携・協働して取り組む「社会に開かれた教育課程」の実現が重視されており、そのためのカリキュラム・マネジメントの充実が学校現場に求められています。

カリキュラム・マネジメントでは、PDCAサイクルに基づき教育計画の改善を図ることや学校内外の教育資源の有効活用を図ることを通して、「現代的な諸課題に対応する力」など、子供たちに必要な資質・能力を育むための教科横断的な学習を充実していくことが重要です。各学校ではこのことを踏まえ、完全実施までの間に自校の実情に即したカリキュラム・マネジメントのノウハウを確立していく必要があります。

今年も、各学校のカリキュラム編成・実施に当たっての創意工夫ある取組が更に充実し、教育活動の質的な向上が図られますよう、本所においても、施策や事業を工夫し、支援していく所存です。

## 南薩地区「よりよい授業づくり発表会」への招待

### 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて

期日	平成30年1月30日(火)	月日
場所	南九州市ひまわり館	曜日
日程	13:30～13:40 受付	日
	13:40～13:45 開会行事	
	13:45～14:35 講話	
	14:45～15:35 発表Ⅰ	
	15:45～16:35 発表Ⅱ	

「授業の悩み」  
解決のヒント  
が、ここにあり  
ます!!

講師 鹿児島大学高等教育研究開発センター 准教授 伊藤 奈賀子 先生

「主体的で対話的な学びをどう促すか」

「よりよい授業づくり発表会」の具体的な内容につきましては、各市教育委員会を通じて、各学校に文書をお送りしてあります。ぜひ多くの先生方の御参加をお待ちしています。

## 南薩地区における児童生徒の体力・運動能力の実態

平成29年度の鹿児島県児童生徒体力・運動能力調査の結果が公表されました。本地区の抽出校の結果が下の表になります(南薩地区と県のTスコアの比較)。

学年	握力		上体起こし		長座体前屈		反復横跳び		20mシャトルラン		50m走		立ち幅跳び		ボール投げ	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小2	◎	◎	◎	○	▲	▲	○	◎	△	▲	○	○	◎	△	△	▲
小4	◎	◎	◎	○	○	○	○	◎	△	△	○	○	◎	◎	◎	◎
小5	◎	◎	◎	◎	○	○	○	△	○	△	○	◎	◎	◎	◎	◎
小6	◎	◎	◎	△	△	▲	◎	△	△	▲	△	▲	○	○	○	△
中1	○	○	○	△	△	▲	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
中2	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△	△	○

全体的にみると、64.6%の種目が県平均を上回っています(小学校64.1%、中学校65.6%)。

校種別にみると、小学校は長座体前屈(柔軟性)と反復横跳び(敏捷性)、20mシャトルラン(全身持久力)が課題です。中学校は上体起こし(筋力・筋持久力)が課題です。

本結果を参考にして、各学校において具体的な取組を検討し、実践していただきたいと思えます。

## 不登校の実態とその改善に向けて

### 1 不登校児童生徒の実態(11月末在籍率)

	小学校	中学校	合計
H29	0.23% ↓	2.71% ↑	1.08%
H28	0.35%	2.46%	1.08%

在籍率は、昨年度と比較すると、小学校は0.12%低く、中学校は0.25%高くなっており、成果と課題を来年度につなげていきます。

### 2 これまでの具体的な対応及び手立てについて

- 学校における効果があった対応や手立てについて、いくつか事例を紹介いたします。
- ・ 毎朝、校長・教頭・生徒指導主任・養護教諭・教育相談員・S・S・W等が欠席者の確認及び対応について共通理解し、対応しています。
  - ・ ケース会議を開催し、情報交換と各立場で具体的な行動を行い、次回のケース会議につなげています。
  - ・ 保護者はもちろん、関係機関(市福祉課等、

児童相談所、S・S・W、S・C等)とも日頃から連携を図っています。

### 3 年度末から年度初めに向けて

課題として、中学校1年生や小学校高学年での不登校在籍率の増加があります。したがって、次のことに留意して次年度に向けた不登校への対応等をお願いします。

- (1) 小学校は、早い時期に入学先中学校に対して、該当児童等に関する情報(【個別支援計画】や【個別支援記録】など)を積極的に提供したり、中学校の生徒指導主任等が6年生の様子等を参観したりして具体的な小中連携を図る。
- (2) ケース会議は情報交換だけに終わらず、「インシデント・プロセス法」などを取り入れ、具体的な手立てを共通理解し、実践につなげる。
- (3) 今年度の生徒指導体制を見直し、児童生徒の実態に即した体制づくりを行うとともに、児童生徒の学校生活の基盤となる「よりよい学級づくり」【居場所づくり】を行う。

## 歴史と自然に恵まれた指宿の魅力発信

### いぶすき西郷どん館

「いぶすき西郷どん館」では、大河ドラマのストーリーや、西郷隆盛と指宿との関わり、明治維新に指宿が果たした役割などに焦点を当てた展示を実施します。1階では、大河ドラマのストーリーや出演者等の紹介などドラマの内容を主とした展示や、顔はめパネルによるAR写真撮影体験、西郷隆盛が鰻温泉滞在のお礼として贈った襦袢(シャツ)レプリカの試着体験などの体験コーナーの設置を行います。2階特別展示室では、鰻温泉滞在のお礼として贈った襦袢(シャツ)、愛用の旅硯や筆、直筆の書、幕末から明治維新前後の実物資料などを展示します。



## 平成30年1月12日(金) オープン

特別企画展(2階)  
西郷隆盛と海洋国家薩摩  
～明治維新へ指宿が果たした役割～

特別企画展では、明治維新へ指宿が果たした役割にスポットを当て、海外へ開けた薩摩藩の貿易港「山川」の重要性から、藩の財政を支えた郷土の偉人、そして、西郷隆盛の活躍を紹介。西郷が鰻温泉滞在のお礼として贈ったシャツや、滞在の経緯をまとめた「神山貞記文書」、薫染かきりなどの品々など、県内外から集めた貴重な実物資料を展示します。

- 場所  
鹿児島県指宿市十二町2290番地  
(指宿市考古博物館時遊館COCCOはしむれ内)
- 開催期間  
2018年1月12日(金)～2019年1月14日(月・祝)  
※ 年中無休
- 開館時間  
9:00～17:00(※ 最終入館16:30)